

2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部/工芸科学部 : /School of Science and Technology/School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有/有 : /Available/Available
学域等/Field	/全学共通科目/全学共通科目 : /Program-wide Subjects/Program-wide Subjects	年次/Year	/3年次/3年次 : /3rd Year/3rd Year
課程等/Program	/高年次配当科目/人間教養科目(2023年度以前入学者) : /Liberal Arts for 3or4 years students/Liberal Arts(Course for students enrolled before 2023 academic year)	学期/Semester	/前学期/前学期 : /First term/First term
分類/Category	//基本教養 : //Foundations in Liberal Arts	曜日時限/Day & Period	/月2 : /Mon.2

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	10111201			
科目番号 /Course Number	10160262			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義 : Lecture			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	映画で学ぶドイツ語と文化 : Learning German and Cultures through Films			
担当教員名 / Instructor(s)	/(ポル' ヲニャク エド' ワルド') : Poludniak Edward			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code	B_PS2120			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	20 世紀ドイツ表現主義映画を代表する映画監督である、フリッツ・ラング (1890-1976) による二本の映画作品 (『メトロポリス』『M』) を主な教材とします。また、参考資料として適宜他のドイツ表現主義映画を用います。 20 世紀前半という社会や政治が激しく動いた時代において、ラングが大都市を舞台にした映画を撮影することで、何を表現しようとしたかを分析したいと思います。
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	映画作品を分析することを通じて、映像作品におけるドイツ語の表現に慣れます。また、20 世紀前半のドイツがどのような状況にあったかを学びます。
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan		
No.	項目 Topics	内容 Content

1	日	第1回	ガイダンス
	英		
2	日	第2回	概観－フリッツ・ラングとその時代について
	英		
3	日	第3回	概観－表現主義とは何か
	英		
4	日	第4回	映画『メトロポリス』
	英		
5	日	第5回	映画『メトロポリス』
	英		
6	日	第6回	映画『メトロポリス』
	英		
7	日	第7回	映画『メトロポリス』
	英		
8	日	第8回	映画『メトロポリス』
	英		
9	日	第9回	講義小括
	英		
10	日	第10回	映画『M』
	英		
11	日	第11回	映画『M』
	英		
12	日	第12回	映画『M』
	英		
13	日	第13回	映画『M』
	英		
14	日	第14回	映画『M』
	英		
15	日	第15回	まとめ
	英		

履修条件 Prerequisite(s)

日	* 初級修了程度のドイツ語の知識があることが望ましい。
英	

授業時間外学習（予習・復習等）

Required study time, Preparation and review

日	* 映画を集中して観ることに慣れていない場合は、授業外での自由な映画鑑賞を推奨します。 本講義に対しては、67.5時間の予復習に充てる自己学習時間が必要である。
英	

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books

日	映像資料及びドイツ語テキストについては原則としてこちらで用意します。
英	

成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日	平常点（授業後の感想コメントシート）と、期末レポートで評価します。
---	-----------------------------------

英	
留意事項等 Point to consider	
日	
英	